Alliance システム

設置環境ガイド

ご使用の前に

©2023 WATERS CORPORATION. 著作権保有。発行者の文書による許諾なしには、いかなる形でも本書の全部または一部を複製する事はできません。

ACQUITY、Alliance、QDa、「THE SCIENCE OF WHAT'S POSSIBLE.」および Waters は、Waters Corporation の商標です。

その他すべての商標は、各所有者が独占所有権を有します。

目次

はじめに	5
関連情報	5
カスタマーサポート	5
安全上の注意	5
略語の用語集	6
責任範囲	7
出荷用の箱の移動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
持ち上げ	
移動	
保管	
出荷用の箱の移動要件の確認	
スペースおよび荷重の要件	10
推奨構成	
コンポーネントの寸法	_
	_
スペースおよび荷重の要件の確認	16
溶媒の要件	17
溶媒の要件の確認	17
ガスの要件	
質量分析計向け	
2424 ELS 用ガス	
ガスの要件の確認	
電源の要件	19
電気的な安全性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
過電圧	
電源/コンセント	19
電源の概要	20
プラグ/取り付け口の種類	
電源要件の確認	22
環境要件	23
空気品質	23
湿度	23
エアフロー	
温度	
振動	
磁場	
無線周波放出	
環境要件の確認	
廃液回収の要件	
廃液容器	25

排気アウトレット	26
廃液回収の要件の確認	26
テストサンプルの要件	27
テストサンプルの要件の確認	27
用意していただくもの	28
用意していただくものの要件の確認	28
コンピューターの要件	29
コンピューター要件の確認	29
確認	30
サマリー	31

はじめに

このガイドは、Waters™ のシステムを試験室に設置する際の準備に役立ちます。適切な設置環境は、システムの正常な動作には不可欠です。

関連情報

Alliance™ システムのユーザーガイド (Waters.com)

カスタマーサポート

本書の内容または設置環境に関するご質問については、Waters にお問い合わせください。

安全上の注意



警告: 設置環境ガイドの指示に従わない場合、製品などの物的損害および人的傷害に至る可能性

があります。



重要: 常に優良試験所基準を順守してください。有害物質を取り扱う場合は、所属する組織の安全

担当者に相談してください。



警告: 溶媒との接触を防ぐために、適切な手袋および安全めがねを着用してください。



略語の用語集

表1に、製品名の略語を示します。

表 1:略語の用語集

略語	コンポーネント名
2414	2414 示差屈折(RI)計
2424	2424 エバポレイト光散乱(ELS)検出器
2432	2432 電気伝導度検出器
2475	2475 マルチ波長蛍光検出器
2489	2489 UV/可視光検出器
2998	2998 フォトダイオードアレイ(PDA)検出器
3465	3465 電気化学検出器
СН	Alliance シリーズカラムヒーター
СНС	Alliance シリーズカラムヒーター/クーラー
e2695	Alliance 2695 シリーズセパレーションモジュール
FM-A	Waters フラクションマネージャ分析
ISM	アイソクラティックソルベントマネージャ
MS	質量分析計
QDa™	ACQUITY™ QDa 検出器
SQD	シングル四重極検出器
SQD 2	シングル四重極検出器 2

責任範囲

Waters の認定エンジニアがシステムを設置する前に、お客様に設置場所の準備を行っていただく必要があります。

お客様の責任(保管および設置環境)

İ

重要:

設置の準備を正しく行い、チェックリストを正確に完了することは不可欠です。Waters のサービスエンジニアが設置場所に到着し、設置環境の不備または必要な備品の欠如により作業を続行できない場合は、出張費全額を請求させていただく場合がございます。

設置環境に関するご質問は、Waters にご連絡ください。

- 1. Waters の装置を設置する前に、適切に保管します。
- 2. 試験室が設置環境ガイドで指定された要件を満たすように準備します。
- 3. 各セクションのチェックボックスにチックマークを入れて、各要件が満たされたことを確認します。
- 4. 基本的なシステム操作のトレーニングのために、システムの操作およびメンテナンスを行う担当者が設置の際に立ち会うことを確認します。

注: 担当者が設置の際に立ち会うことができない場合は、Waters まで連絡をいただければ、設置をご都合の良い日に再 スケジュールできます。

Waters の責任(設置)

- 1. システムを開梱します。
- 2. システムを設置します。
- 3. システムの性能をテストし、システムが適切に設置され、動作できることを確認します。

出荷用の箱の移動

このセクションのガイドラインに従って、出荷用の箱を持ち上げ、移動し、保管します。



重要: 装置を持ち上げるか移動する前に、開梱しないでください。

持ち上げ

出荷用の箱の持ち上げ、積み下ろし、または移動の前の一般的なガイドは次のとおりです。

- 負傷のリスクを評価する
- リスクを排除するための措置を講じる
- 設置前に、また設置時に、Waters のエンジニアと作業をどのように行うか相談してください
- 国および会社の該当する規制を忠実に守ってください。



重要: システムに質量分析計が装備されている場合、詳細な持ち上げの要件については、該当する

設置環境ガイドを参照してください。



警告: 事故防止のため、適切な持ち上げ装置を使用して質量分析計を持ち上げてください。手で持

ち上げないでください。



警告: 事故防止のため、装置が 23 kg(50 ポンド)を超える場合は、装置の持ち上げは 2 人以

上で行ってください。必要に応じて、装置を試験室のベンチの高さまで持ち上げることができる持

ち上げ装置を使用してください。

移動

出荷用の箱を移動する場合は、システムの使用に指定された試験室に 移動します。次のガイドラインに従います:

- 最大のコンポーネントがすべての通路を通過できることを確認します。
- 出荷用の箱はパレットに載せたままにします。出荷用の箱を 1 つずつ (パレットなしで) 移動する必要がある場合、必ずすべての箱を移動し、すべての梱包リストを保管してください。



注意: システムの損傷を防ぐため、移動時にシステムをぶつけたり揺らしたりしないでください。地面が平

らでない場所を通って装置を輸送する必要がある場合は、フォークリフトまたは台車に載せて装

置を運んでください。

出入り口

出入り口は少なくとも最大のコンポーネントが通過できる幅が必要です。システムの寸法については、表2 および表3 を参照してください。

エレベーター、廊下、および階段

エレベーターと廊下は、角を曲がれるように十分な幅が必要です。階段を通ってシステムを移動する場合、お客様はシステムの移動に関して責任があります。



重要: 安全上の理由から、Waters は階段を使用した製品の移動については責任を負いません。

保管

Waters がシステムを設置する前に、以下の保管条件を確認してください。

- 出荷用梱包箱を開封しないこと
- 保管場所の温度が0~40°C(32~104°F)
- 湿度が 80% 未満で結露がないこと

出荷用の箱の移動要件の確認

下記のボックスにチェックマークを入れて、すべての要件が満たされていることを確認します。すべてのチェックボックスにチェックマークを入れたら、設置環境ガイドを Waters に返送してください。



重要: すべての設置環境要件が満たされていない限り、設置作業を行うことはできません。

■ すべての移動要件が満たされています

スペースおよび荷重の要件

試験室の設置台にシステムの構成と設置のための十分なスペースがあり、すべてのコンポーネントの重量をサポートできることを確認します。

推奨構成

下の図は、さまざまな構成でのシステムの推奨レイアウトを示します。

ļ

重要: どのレイアウトで準備すべきかわからない場合は、Waters の担当者にお問い合わせください。

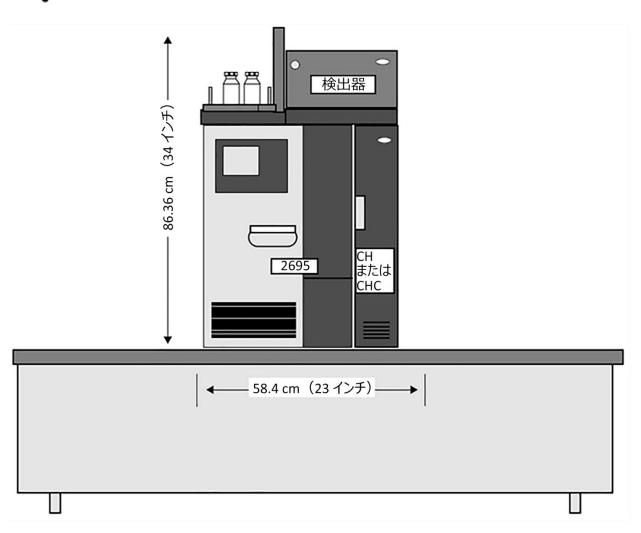


図 1 - CH または CHC と検出器の構成例(正面図)

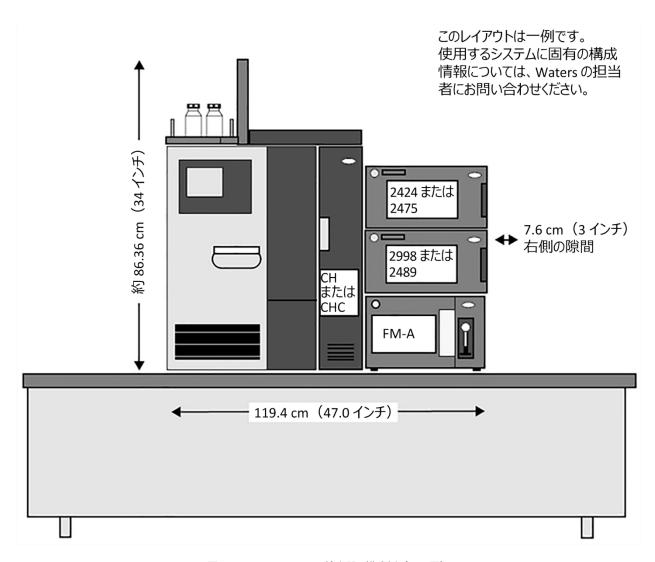


図 2 - WFM-Aと HPLC 検出器の構成例(正面図)

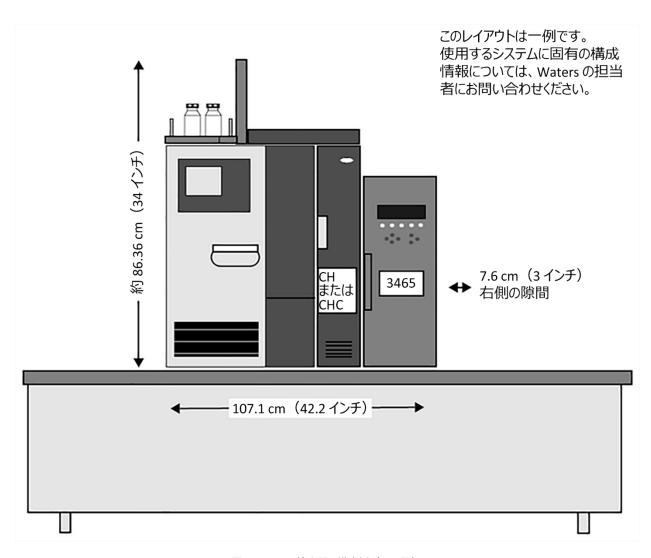


図 3 - 3465 検出器の構成例(正面図)

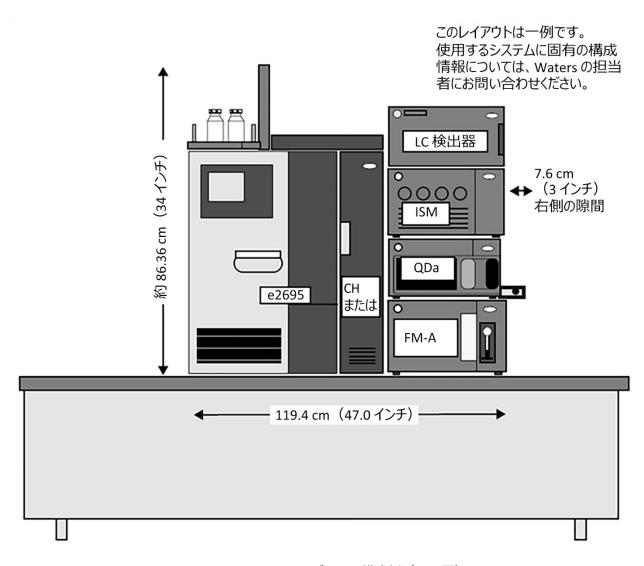


図 4 - WFM-A、QDa、および ISM の構成例(正面図)

このレイアウトは一例です。 使用するシステムに固有の構成 情報については、Waters の担当 者にお問い合わせください。

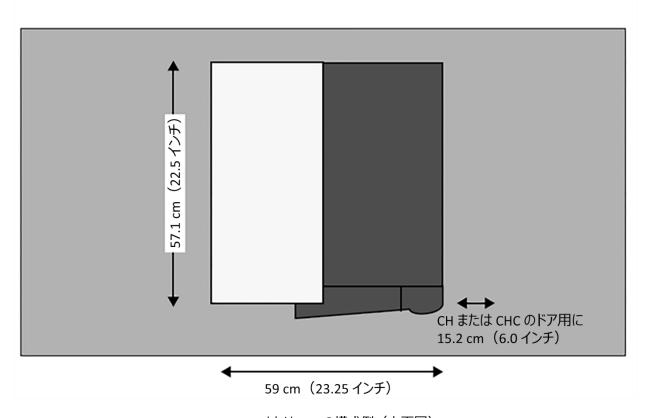


図 5 - CH または CHC の構成例 (上面図)

コンポーネントの寸法

試験室の設置台にすべてのシステムコンポーネントのための十分なスペースがあり、これらの重量をサポートできることを確認します(表 2 を参照)。

重要: 試験室のベンチの上に少なくとも 152 cm (5 フィート) の垂直方向の隙間があることを確認

してください。

重要: 高さおよび重量の特定の制限事項については、Waters サービス担当者にご連絡ください。

重要: MS の要件については、該当する質量分析計の設置環境ガイドを参照してください。

表 2:コンポーネントの寸法と重量

システム コンポーネント	幅	奥行き	高さ	重量
2414				16.3 kg(36.0 ポンド)
2424				18.6 kg(41.0 ポンド)
2432	(125 () 7)	(24.2. (2.1.2. (2.1.2.)	20.0 (0.2 (3.7)	12.3 kg(27.2 ポンド)
2475	34.3 cm(13.5 インチ)	61.0 cm (24.0 インチ)	20.8 cm(8.2 インチ)	18.1 kg(40.0 ポンド)
2489				13.8 kg(30.5 ポンド)
2998				14.5 kg(32.0 ポンド)
3465	22.0 cm (8.7 インチ)	43.0 cm(16.9 インチ)	44.0 cm(17.3 インチ)	20.0 kg(44.1 ポンド) 14.4 kg(32.0 ポンド) フローセルとカラムを除く
CH または CHC	15.2 cm(6 インチ)	57.2 cm(22.5 インチ)	55.2 cm(21.75 インチ)	7.7 kg(17 ポンド)
e2695	45.7(18.0 インチ)	57.1 cm(22.5 インチ)	57.1 cm(22.5 インチ)	45.5 kg(100.0 ポンド)
	58.4 cm (23.0 インチ) オプションの CH を含む	64.8 cm (25.5 インチ) オプションのサンプルヒー ター/クーラーを含む		59.1 kg(130.0 ポンド) オプションのサンプルヒー ター/クーラーと CH を含む
FM-A	34.3 cm(13.5 インチ)	71.1 cm(28 インチ)	27.3 cm(10.75 インチ)	20.4 kg(45 ポンド)
ISM	34.3 cm(13.5 インチ)	66.1 cm(26.0 インチ)	23.8 cm (9.38 インチ)、 2.2 cm (0.875 インチ)の 脚を含む	24.9 kg(55 ポンド)
QDa	35.3 cm(13.9 インチ)	65.0 cm(25.6 インチ)	20.0 cm (7.9 インチ)	26.4 kg(58.0 ポンド)
		75.0 cm (29.5 インチ) 統合ダイヤフラムバック ポンプを含む		29.4 kg(65.0 ポンド) 統合ダイヤフラムバック ポンプを含む

システム コンポーネント	幅	奥行き	高さ	重量
SQD	34.5 cm(13.8 インチ)	65.5 cm(25.6 インチ)	53.3 cm(20.8 インチ)	58 kg(127.0 ポンド)
SQD2	36.0 cm(14.2 インチ)	74.1 cm(29.2 インチ)	59.3 cm(23.4 インチ)	80 kg(176.0 ポンド)
溶媒トレイ (側面取り付け)	15.9 cm(6.25 インチ)	63.5 cm(25 インチ)	13.3 cm(5.25 インチ)	10.9 kg(24 ポンド)
溶媒トレイ (上部取り付け)	34.3 cm(13.5 インチ)	52.1 cm(20.5 インチ)	12.7 cm(5.0 インチ)	2.3 kg(5 ポンド)

隙間

試験室のスペースにすべての必要なコンポーネントのための十分な隙間(作業スペース)があることを確認します(表3)。



重要: MS の要件については、該当する質量分析計の設置環境ガイドを参照してください。

表3:システムの隙間

システム/コンポーネント	隙間
お客様の試験室の設置台	• 垂直: 152 cm (5 フィート)
Alliance システムのコンポーネント 注:追加の要件については、該当する質量分析計の設置環境ガイドを参照してください。	背面: 15.2 cm (6 インチ)右側: 7.6 cm (3 インチ)
溶媒トレイ(上部取付)	• 垂直 : 25.4 cm (10 インチ)

スペースおよび荷重の要件の確認

下記のボックスにチェックマークを入れて、すべての要件が満たされていることを確認します。設置環境ガイドにあるすべてのチェックボックスにチェックマークを入れたら、設置環境ガイドを Waters に返送してください。



重要: すべての設置環境要件が満たされていない限り、設置作業を行うことはできません。

■ すべてのスペースおよび荷重の要件が満たされています

溶媒の要件



注意:

LC-MS システムの適切なパフォーマンスを確保するために、高純度(LC-MS グレード)の清浄な溶媒を使用してください。清浄な溶媒およびガラス容器を用意できない場合は、設置に著しい遅延が生じる場合があります。

設置を行うには、以下の溶媒を用意してください:

- 水
- アセトニトリル
- メタノール



重要: 溶媒

溶媒のブランド、ガラス容器の要件、および汚染の管理に関する詳細については、以下を参照 してください。

- Waters サポートセンターにある <u>Controlling Contamination in</u>
 <u>UltraPerformance LC/MS and HPLC/MS Systems</u> (『Ultra
 Performance LC/MS および HPLC/MS システムにおける汚染の管理』)
 (715001307JA)
- 製品に該当する安全性データシート (SDS)

溶媒の要件の確認

下記のボックスにチェックマークを入れて、すべての要件が満たされていることを確認します。設置環境ガイドにあるすべてのチェックボックスにチェックマークを入れたら、設置環境ガイドを Waters に返送してください。



重要:

すべての設置環境要件が満たされていない限り、設置作業を行うことはできません。

■ すべての溶媒の要件が満たされています

ガスの要件

質量分析計向け

İ

重要: MS の要件については、該当する質量分析計の設置環境ガイドを参照してください。

2424 ELS 用ガス

空気または窒素の使用

2424 ELS 検出器では以下が必要です。

- 窒素またはゼログレードの空気の適切な供給
- 約3~4L/分のガス流量
- 安定したガス供給(レギュレーターで 65 ~ 100 psi)

注: ガスボンベは容量が制限されているためお勧めしません。

空気/ガスの品質

空気/ガスの品質は、粒子直径、湿度、オイル密度についてできる限り高い基準を満たす必要があります。

空気品質に関する以下の推奨に注意してください。

- 屋内の空気を使用します。化学物質、有機溶媒を含む合成潤滑油、塩、腐食性ガス、または同様の汚染物質を含む圧縮空気を使用しないでください。
- 必要に応じて、屋内のコンプレッサバルブの上流側にエアーフィルタを設置してください。フィルタは 5 μ以下のろ過能力が必要です。
- 空気源から過剰な湿度を除去するため、クーラー、ドレインキャッチ、または水分離器の後部に空気乾燥機を取り付けてください。
- 屋内のコンプレッサによりカーボンダストが生じる場合には、コンプレッサバルブの上流側にミスト分離器を設置してください。

ガスの要件の確認

下記のボックスにチェックマークを入れて、すべての要件が満たされていることを確認します。設置環境ガイドにあるすべてのチェックボックスにチェックマークを入れたら、設置環境ガイドを Waters に返送してください。



重要: すべての設置環境要件が満たされていない限り、設置作業を行うことはできません。

■ すべてのガスの要件が満たされています

電源の要件

設置環境を準備する際には、以下の電源要件を参照してください。

電気的な安全性

試験室の準備を行う際には、国内のすべての電気安全要求事項に従ってください。

過電圧

試験室の環境は、設置(過電圧)カテゴリIIに準拠している必要があります。

電源/コンセント

すべてのシステムのコンポーネントには、アース(接地)された専用の電源が必要です。この電源のコンセントは、システムのコンポーネントにアクセスでき、共通接地を共有する必要があります。使用するシステムのコンポーネントに必要なコンセントを決定するガイドとして、**表 5** を使用してください。

オプションのバルブ

使用するシステムにオプションのバルブが含まれている場合、各バルブに、共通のアース(接地)された電源を使用する電源コンセント が必要な電源装置が含まれていることに、注意してください。

質量分析計付きシステム

システムに質量分析計が装備されている場合、特定の電源要件については、その設置環境ガイドを参照してください。

電源の概要

コンポーネントの電源要件の概要については、表 4 を参照してください。電源の用語の詳細については、「プラグ/取り付け口の種類」を 参照してください。



注意: 装置の AC 電源への接続に延長コードを使用しないでください。

表 4:システムの電源要件

成分	電圧/周波数	最大消費電力
2414	100 ~ 240 VAC 50/60 Hz	145 VA
2424	100 ∼ 240 VAC 50/60 Hz	200 VA
2432	100 ∼ 240 VAC 50/60 Hz	160 VA
2475	100 ∼ 240 VAC 50/60 Hz	280 VA
2489	100 ∼ 240 VAC 50/60 Hz	195 VA
2998	100 ∼ 240 VAC 50/60 Hz	195 VA
3465	100 ∼ 240 VAC 50/60 Hz	260 VA
СН	100 ∼ 240 VAC 50/60 Hz	200 VA
CHC	100 ∼ 240 VAC 50/60 Hz	145 VA
e2695	$100\sim$ 240 VAC 50/60 Hz	950 VA
FM-A	90 ~ 264 VAC 47/63 Hz	400 VA
ISM	100 ∼ 240 VAC 50/60 Hz	200 VA
QDa	QDa Detector Site Preparation Guide(『QDa 検出器設置環境ガイド』)(715002299) を参照。	
SQD	SQ Detector Site Preparation Guide(『SQ 検出器設置環境ガイド』)(715001306) を参照。	
SQD 2	SQ 2 Detector Site Preparation Guide(『SQ 2 検出器設置環境ガイド』)(715003254) を参照。	

プラグ/取り付け口の種類

システムに付属しているプラグに適した取り付け口を準備します(表 5 を参照)。



注: 使用する地域で供給される電源コードが不明な場合は、Waters の担当者にお問い合わせください。

要件: 各システムコンポーネント(データシステムを含む)に対してそれぞれ 1 つの取り付け口が使用できることを確認します。

表 5: Waters 提供の電源コード

地域	プラグ	コンセント	取り付け口の種類
米国/カナダ			NEMA 5-15R
英国			BS 1363
3−טי/パ			CEE 7
オーストラリア			AS/NZS 3112
ブラジル		••	NBR 14136
中国			CPCS-CCC

地域	プラグ	コンセント	取り付け口の種類
デンマーク			107-2-D1
スイス			SEV 1011

電源要件の確認

下記のボックスにチェックマークを入れて、すべての要件が満たされていることを確認します。設置環境ガイドにあるすべてのチェックボックスにチェックマークを入れたら、設置環境ガイドを Waters に返送してください。



重要: すべての設置環境要件が満たされていない限り、設置作業を行うことはできません。

すべての電源要件が満たされています

環境要件

空気品質

試験室が過剰な埃にさらされていないことを確認します。

İ

重要: 試験室の環境は汚染レベル 2 に準拠している必要があります。

湿度

試験室の相対湿度が80%未満で、結露していないことを確認します。

エアフロー

暖房装置または空調装置ディフューザーからのエアフローがシステムに向けられていないことを確認します。

温度

試験室の室温は 4 \sim 40°C(39.2 \sim 104°F)の必要があります。 短時間での変動は、1.5 時間あたり 2°C (3.6°F) 以下にする必要があります。

注意: この範囲内で操作しないと、システムのパフォーマンスが低下し、装置に障害が発生するこ

とがあります。

注: 試験室の最適温度範囲は 19 ~ 22°C (66~72°F) です。

ļ

重要: システムに質量分析計が装備されている場合、温度変動に関する具体的な情報については、

その設置環境ガイドを参照してください。

振動

試験室は、コンプレッサや発電機など、過度の床振動を発生させる可能性のある重機から離れた場所に設けてください。

磁場

Alliance システムを質量分析計とともに使用している場合、試験室は、NMR システムや磁場型質量分析計などによって発生するような強力な磁場から遠ざけてください。

無線周波放出

周囲からの無線 (RF) 放射が最小限になるようにしてください。電磁波を放射する可能性のある電波源として、無線リンク警報システム、携帯電話、およびハンドヘルド無線機があります。



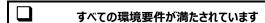
注意: これらのいずれかの装置を使用することによって干渉が起こる場合、その装置の使用を中止して ください。

環境要件の確認

下記のボックスにチェックマークを入れて、すべての要件が満たされていることを確認します。設置環境ガイドにあるすべてのチェックボックスにチェックマークを入れたら、設置環境ガイドを Waters に返送してください。



重要: すべての設置環境要件が満たされていない限り、設置作業を行うことはできません。



廃液回収の要件

Alliance 2695 システムは、リークした溶媒やヒーター/クーラーの凝縮物を重力によって効果的に集めて排出するオープンアーキテクチャーの廃液システムを使用します。ドリップトレイは、排出する溶媒や凝縮物を集めて適切な場所に送ります。

クローズドアーキテクチャーの廃液システムは、プランジャーシールやニードル洗浄液を排出します。



重要: 廃液と液漏れを適切に制御し維持するには、システムを水平な場所に設置してください。

廃液容器

ベンチトップの下に適切な廃液容器(図6)を配置します。

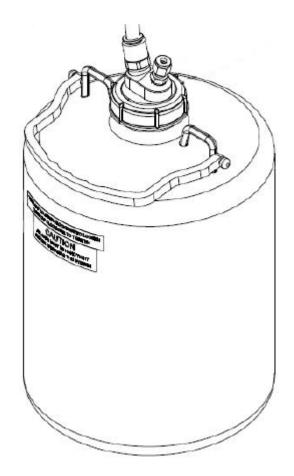


図 6 - 廃液容器の例

排気アウトレット



重要: システムの換気はお客様単独での責任です。

ソルベントマネージャに内蔵されているインライン脱気装置が、溶離液からの溶存ガスや排気システムからの凝縮物を、装置の前面にあるベントラインを通じて排出します。

質量分析計付きシステム用排気アウトレット

使用するシステムに質量分析計が装備されている場合、詳細なポンプおよびソースの排気アウトレット情報については、その設置 環境ガイドを参照してください。

廃液回収の要件の確認

下記のボックスにチェックマークを入れて、すべての要件が満たされていることを確認します。設置環境ガイドにあるすべてのチェックボックスにチェックマークを入れたら、設置環境ガイドを Waters に返送してください。



重要: すべての設置環境要件が満たされていない限り、設置作業を行うことはできません。

すべての廃液回収の要件が満たされています

テストサンプルの要件

Waters のサービスエンジニアは、システムに付属するサンプルを使用します。テストサンプルを別の出荷で受領した場合、設置の時点で Waters のエンジニアがサンプルを使用できるようにしておく必要があります。 Waters のサービスエンジニアが設置場所に到着し、テストサンプルが使用できないために作業を続行できない場合は、設置が遅延する場合があります。 Waters は設置を完了するのに要した余分な時間によって発生した費用の支払いを請求させていただく場合があります。

ļ

重要: テストサンプルの提供に関するご質問は、Waters にご連絡ください。

注: 試験室の慣例でサンプルの完全な証明書が必要な場合、Waters Analytical Standards and Reagents (Waters 分析標準試料および試薬) は、完全に追跡可能で承認済みであり、使用可能な状態のリファレンス試料および試薬を提供します。

テストサンプルの要件の確認

下記のボックスにチェックマークを入れて、すべての要件が満たされていることを確認します。設置環境ガイドにあるすべてのチェックボックスにチェックマークを入れたら、設置環境ガイドを Waters に返送してください。



重要: すべての設置環境要件が満たされていない限り、設置作業を行うことはできません。

すべてのテストサンプルの要件が満たされています

用意していただくもの

設置を行うには、以下のものを用意してください:

- 組み合わせた溶媒ボトル以上の量を処理できる総容量の溶媒廃液容器 2 個
- 1 リットル溶媒ボトル 6 個
- サンプルおよび溶媒調製のためのガラス器具
- メスメスシリンダー: 500 mL および 1000 mL
- 10 mL メスフラスコ
- ニトリル手袋
- 糸くずの出ないティッシュ
- HPLC グレード以上のアセトニトリル、メタノール、および抵抗 10 メガオーム cm の水
- 溶媒ろ過処理装置
- Waters 提供のテストサンプル

重要: システムに質量分析計が装備されている場合、その他の必要な品目については、該当する設

置環境ガイドを参照してください。

注意: 付属部品が界面活性剤で洗浄されていないこと、他のガラス容器とともに洗浄されていないこ

と、および界面活性剤が残留している可能性のある設備で洗浄されていないことを確認してください。一般的な食器洗浄機でガラス容器を洗浄すると、ポリエチレングリコールやその他の粘着性のある物質を含む可能性のある界面活性剤の残留物で、ガラス容器が汚染されることがあります。ビニールコーティングされたスチールラックも、さらなる汚染の原因となる可能性があります。

用意していただくものの要件の確認

下記のボックスにチェックマークを入れて、すべての要件が満たされていることを確認します。設置環境ガイドにあるすべてのチェックボックスにチェックマークを入れたら、設置環境ガイドを Waters に返送してください。

重要: すべての設置環境要件が満たされていない限り、設置作業を行うことはできません。

(お客様が) 用意する必要があるすべてのものが用意されています

コンピューターの要件

Waters クロマトグラフィーデータシステムに独自のコンピューターを準備しようと計画している場合は、必要なコンピューターハードウェア、ソフトウェア、およびオペレーティングシステムの仕様の詳細について、最寄りの Waters の販売担当者にお問い合わせください。

İ

重要: その他の情報および制限事項については、<u>リリースノート</u>を参照してください。リリースノートには、 既知の修正された問題、設置、設定手順、および適格性再評価または再検証の推奨事項に

関する重要な情報が記載されています。

コンピューター要件の確認

下記のボックスにチェックマークを入れて、すべての要件が満たされていることを確認します。設置環境ガイドにあるすべてのチェックボックスにチェックマークを入れたら、設置環境ガイドを Waters に返送してください。



重要: すべての設置環境要件が満たされていない限り、設置作業を行うことはできません。

すべてのコンピューター要件が満たされています

確認

۱	
ı	
ĭ	

重要: 設置の準備を正しく行い、チェックリストを正確に完了することは不可欠です。Waters のサービ

スエンジニアが設置場所に到着し、設置環境の不備または必要な備品の欠如により作業を続

行できない場合は、出張費全額を請求させていただく場合がございます。

設置環境に関するご質問は、Waters にご連絡ください。

	すべての必要なものが用意されていることを確認しました。
	すべての要件が満たされ、すべての要件のチェックボックスにチェックマークが入っていることを確認しました。
	1. すべての移動要件が満たされています、8 ページ
	2. すべてのスペースおよび荷重の要件が満たされています、10 ページ
	3. すべての溶媒の要件が満たされています、17 ページ
	4. すべてのガス要件が満たされています、18 ページ
	5. すべての電源要件が満たされています、19 ページ
	6. すべての環境要件が満たされています、23 ページ
	7. すべての廃液回収の要件が満たされています、25 ページ
	8. すべてのテストサンプルの要件が満たされています、27 ページ
	9. (お客様が)用意する必要があるすべてのものが用意されています、28 ページ
	10. すべてのコンピューター要件が満たされています、29 ページ
	設置時にオペレーターが Waters のエンジニアによるデモンストレーションとトレーニングに参加できることを確認しました。
	参加できる時間(いずれかをチェック):
	● 設置に要する全時間
	● 設置作業の一部の時間:全時間の約%
	重要:担当者が設置の際に立ち会うことができない場合は、Waters まで連絡をいただければ、設置をご都合の良い日に再スケジュールできます。
署名:_	

サマリー

サマリーテーブルに活字体でご記入をお願いいたします。

役職	
名前	
組織名	
国名	
郵便番号	
都道府県/市区町村	
番地以降	
電話	
FAX	
Eメール	

ļ

重要: 設置環境ガイドにすべて記入して、お近くの Waters 担当者に返送されるまでは、システムの

設置は開始できません。